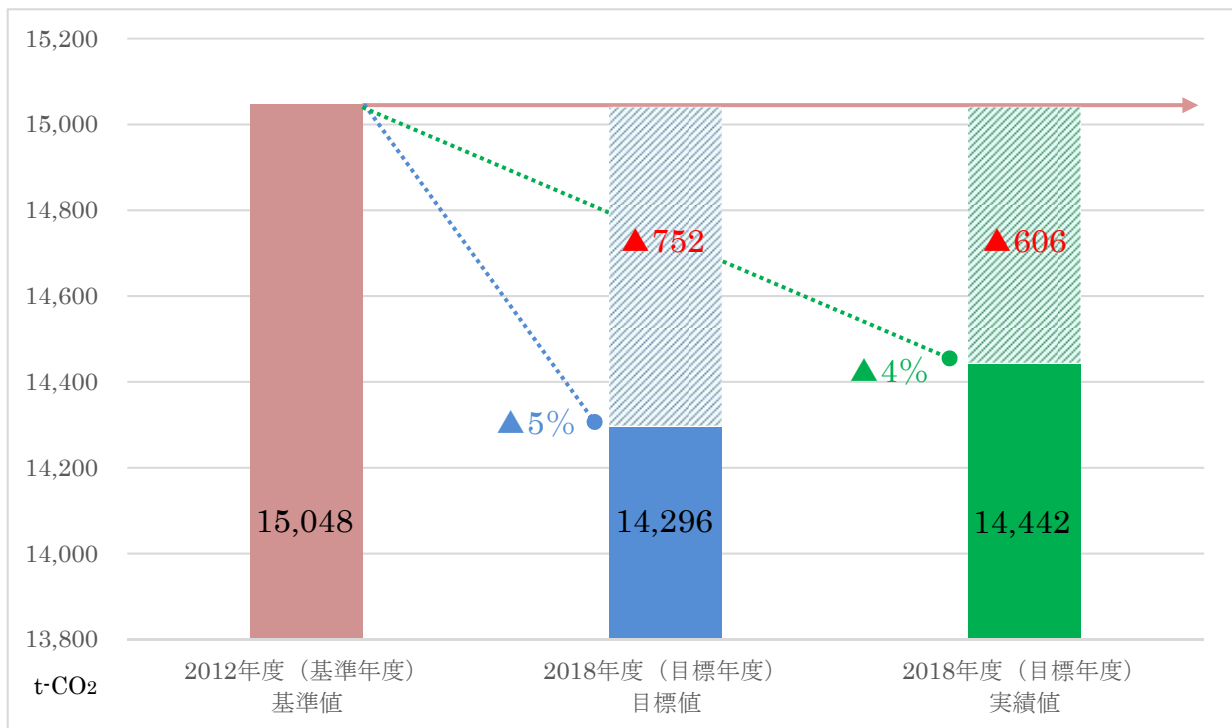


第3期率先実行計画の概要

- 1 計画期間
2014年度（平成26年度）から2018年度（平成30年度）までの5年間
- 2 基準年度
2012年度（平成24年度）の実績（基準値：15,048 t-CO₂）
- 3 削減目標
2012年度（平成24年度）を基準として5%の削減（目標値：14,296 t-CO₂）

第3期率先実行計画の目標達成状況

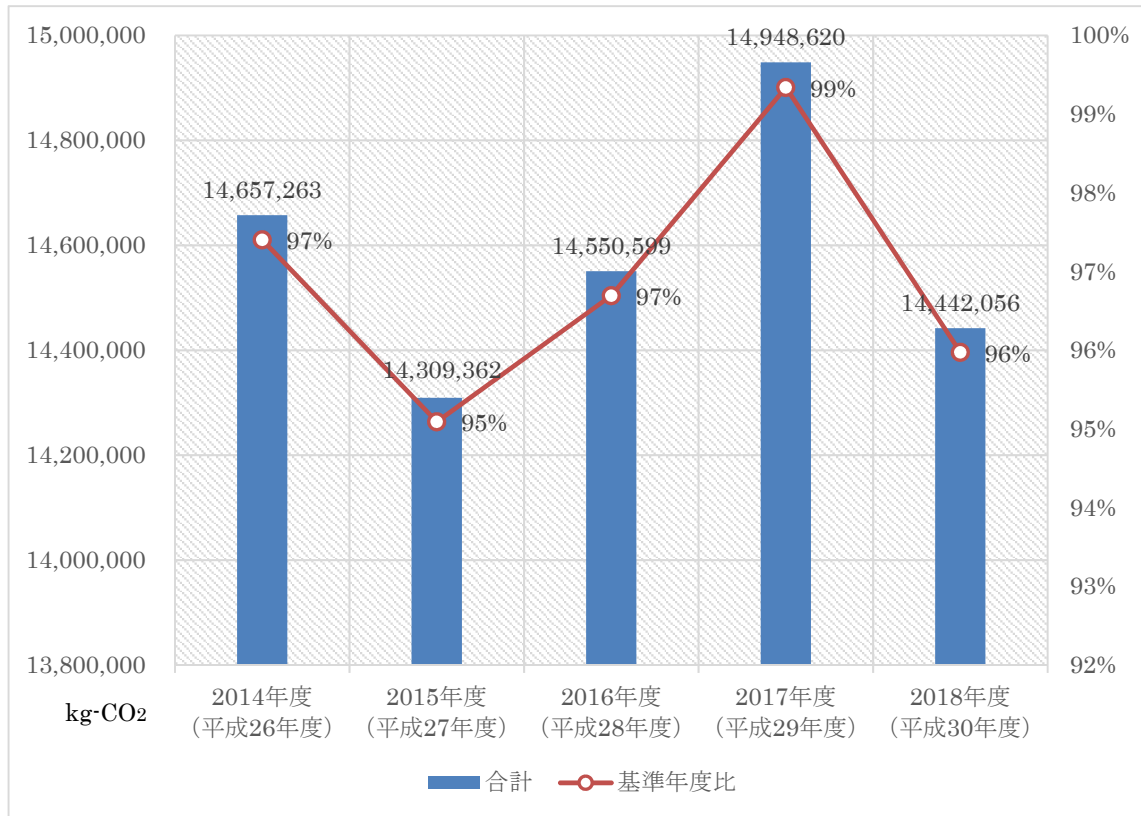


第3期計画では、目標年度となる2018年度に、各種施設からの温室効果ガスの排出量を基準年度（2012年度：15,048 t-CO₂）の5%、752 t-CO₂削減するよう目標を定め、取り組んできた。

結果として、目標年度に606 t-CO₂（基準年度比4%）削減することができましたが、基準年度比で5%削減するという目標を達成することができなかった。

温室効果ガス排出量の推移

2017年度の温室効果ガス排出量が高くなっている主な要因は、小・中学校の都市ガス使用量の増加、下水処理施設及び生涯学習施設の電気使用量の増加が要因であると考えられる。



項目		2014年度 (平成26年度)	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)
燃料の使用	ガソリン	266,473	258,900	260,832	256,711	249,534
	灯油	158,471	132,316	111,253	125,853	100,998
	軽油	208,628	202,858	211,471	209,708	211,416
	A重油	188,368	172,167	166,564	168,005	186,306
	液化石油ガス (LPG)	32,494	24,196	20,498	21,222	28,678
	都市ガス	721,338	664,282	632,226	885,917	797,838
	排出量の合計	1,575,771	1,454,719	1,402,843	1,667,416	1,574,770
電気の使用量	11,855,009	11,625,270	11,932,099	12,043,285	11,696,182	
熱の供給量	0	0	0	0	0	
車の走行量	11,377	10,005	10,250	9,896	9,455	
HFC-134a封入カーエアコンの使用	2,067	1,963	2,015	2,041	1,989	
一般廃棄物焼却量 (全量)	-	-	-	-	-	
うちプラスチック	-	-	-	-	-	
下水処理量	1,115,890	1,120,203	1,120,115	1,137,438	1,084,821	
し尿処理量	27,338	27,439	27,002	27,739	28,734	
浄化槽	68,906	68,554	56,276	60,805	46,106	
化学肥料中窒素量	906	1,208	0	0	0	
合計	14,657,263	14,309,362	14,550,599	14,948,620	14,442,056	

※四捨五入の関係で小計及び合計が合わない場合があります。

(単位：kg-CO₂)